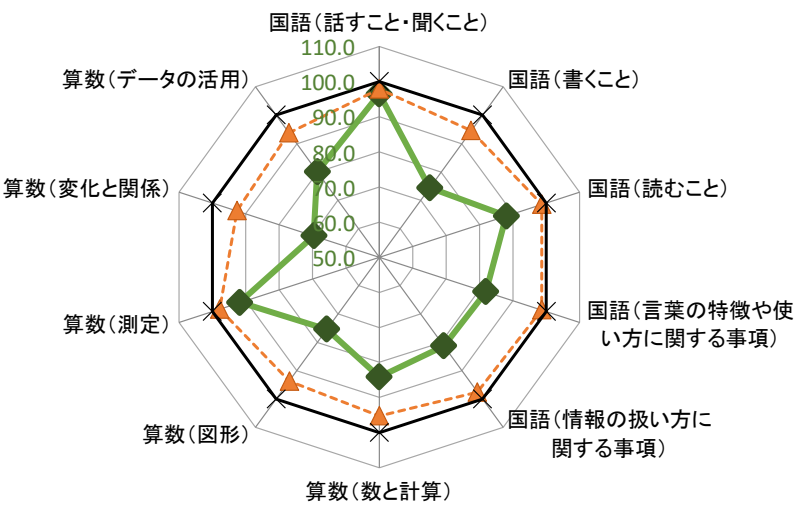
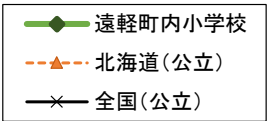


○ 教科に関する調査の状況

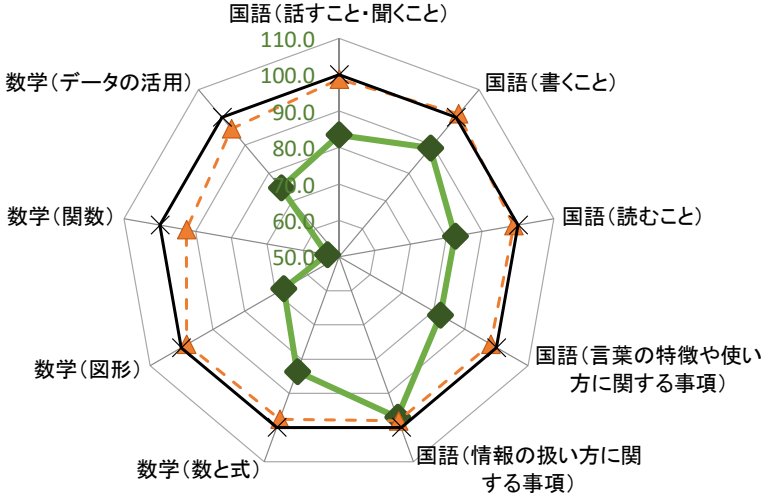
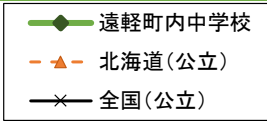
【レーダーチャート】

- ・教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)
- ・中学校英語の結果は、IRTスコアで表されるため、レーダーチャートに表示していません

小学校



中学校



【平均正答率・平均IRTスコア】

※中学校英語は4技能(聞くこと、読むこと、書くこと、話すこと)の平均IRTスコア

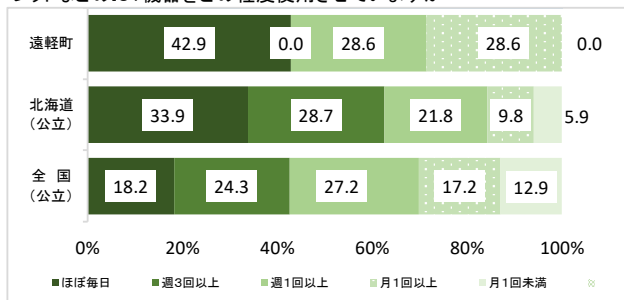
	小学校		中学校		
	国語	算数	国語	数学	英語
遠軽町	52	46	54	41	443
北海道(公立)	59.6	53.6	63.3	55.0	490
全国(公立)	60.9	56.4	63.9	57.0	499

○ 質問調査の状況

小学校

<学校質問>

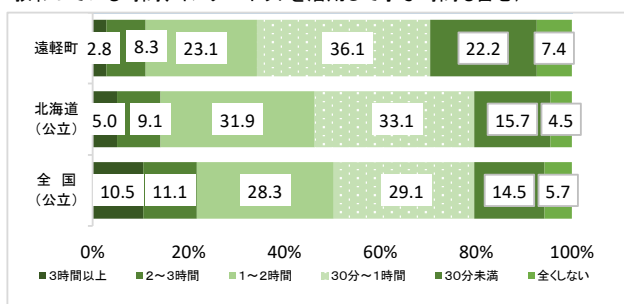
児童同士がやりとりする場面では、児童一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用させていますか



小学校

<児童質問>

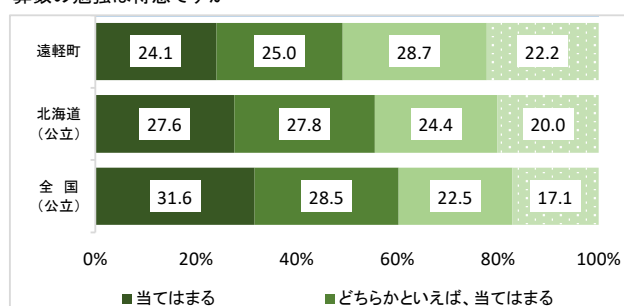
学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）



小学校

<児童生徒質問>

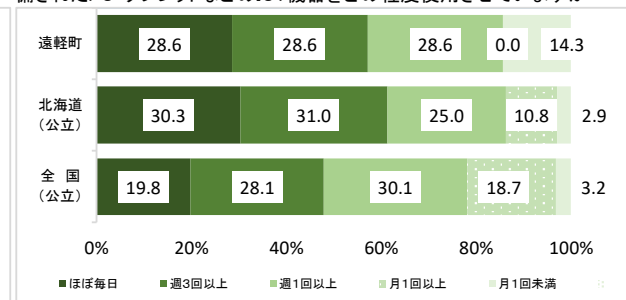
算数の勉強は得意ですか



中学校

<学校質問>

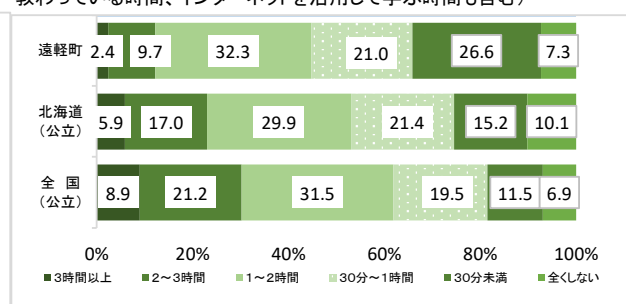
生徒が自分の考えをまとめ、発表・表現する場面では、生徒一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用させていますか



中学校

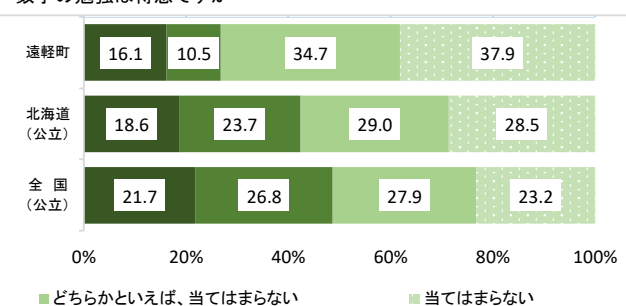
<生徒質問>

学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）



中学校

数学の勉強は得意ですか



○ 調査結果の分析

- ・ 小学校では一人一台端末の利用が浸透しており、「ほぼ毎日利用する」が全道・全国平均を大幅に上回っている。中学校でも85%以上の生徒が一人一台端末の利用について「週1回以上」と回答している。一方で、「月1回未満」が14.3%となっており、利用頻度に差がある。利用頻度の少ない生徒に対して、利用の理解等を深めていく必要がある。

- ・ 「学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）、1日どれくらいの時間勉強しますか」という質問では、小・中学校ともに1日2時間以上勉強すると回答した児童・生徒の割合が、全国より15%、全道より10%低い結果となっている。スマートフォンやタブレットの使用時間が長い傾向も顕著に見られ、家庭での学習習慣の確立が課題となっている。

- ・ 小・中学校ともに、算数・数学の苦手意識をもつ児童。生徒が多く、小学校では4割、中学校では7割の児童・生徒が苦手意識をもっている。苦手意識をもっている児童・生徒への指導について具体的方策を検討していく必要がある。

○ 今後の改善方策

- ・ 児童・生徒の理解度等に応じた指導方法の工夫改善やICTの効果的活用を図り、一人一人の基礎学力を定着する取組を推進する。
- ・ 個に応じたきめ細やかな指導を行うため、普通学級に在籍する特別に支援を必要とする児童・生徒に向けた支援員を配置する。
- ・ ICT端末を活用した学習支援ソフトによる家庭学習の習慣化を図る取組を推進する。